

9月23日 誠真会館 合同審査会 合否結果

審査内容

氏名	基本手技	基本蹴り技	移動手技	移動足技	型	組手	補強	合・否	コメント
幼・少年部									
菊永 礼嶺	10	10	10	9	10	/	◎	オレンジ帯合格	全体的によく出ています。足技の時に下を見る癖があるのでしっかり前をみて蹴れるといいです。立ち方・移動の姿勢が素晴らしいです。
國井 晴太	9	8	9	9	9	/	○	オレンジ帯合格	下見たり、蹴りの位置がちらばったりと精度にかけるので、しっかり同じところに蹴る。同じところに足を戻すのが出来るとよい。勢いと気合いは素晴らしいので組手の強さにつながる力強さを感じました。
古溝 陽菜	9	9	9	10	9	9	○	赤帯合格	引き手が甘いところが多いのでしっかり引いて体のゆるみを無くせるとよい。技の丁寧さは良いのでスピードまで意識出来るといいです。組手が後手なので積極性があるとよい。
塚本 慶	9	10	10	10	9	9	◎	赤帯合格	全体的によく出ています。力強さを感じるしっかりした技でした。気合いの大きさがあるとよい。組手は、今までの気持ちの弱さなく相手としっかり打ち合っているところがよいです。
垣本 新太	9	10	9	9	9	8	◎	赤帯合格	全体的によく出ています。気合いの強さに蹴りのバランスの柔軟さがあれば10点になります。組手は後手になることがおおいです。積極性を持って自分から入っていくことを心掛けられるとよい。
福田 一也	9	8	9	8	9	9	○	赤帯合格	安定してすべての技が出ています。体の軸が弱いので普段からしっかり前屈立ちを落とす。組手では、体が崩れないように打たれてもしっかり体をまっすぐに保つように心掛けるとよい。
岡野 駿一	9	10	9	9	10	8	◎	赤帯合格	教えた通りに出ていました。手技や足技で強い攻撃を出すときに頭のふらつきやお辞儀をしまうので、軸が崩れないようにしっかりと意識して稽古に取り組めるといいです。組手は動きに一体感があるといい。単発が多いので。
■ 赤帯以上から、審査基準が厳しくなります。									
足立 丈太郎	9	9	10	9	9	9	○	水色帯合格	本番に強いメンタルを持っていると思いました。普段の稽古ではミスが多いのですが、審査会では集中力が素晴らしくすべてが全力の力強い技でした。首の揺れや軸のブレがあるので技に負けない体作りを普段の稽古から出来るとよい。

塩野 天暖	10	10	9	10	8	9	◎	青帯合格	全体的によく出来ていました。型は、技の丁寧さがなく立ち方も少し甘かったです。型の稽古をしっかりと出来ていたら点数が取れました。組手では技は上手くフットワークもいいです。下がってしまう癖を抜けるようにしていきましょう。
藤原 颯太	9	9	9	9	7	9	◎	青帯合格	力強さが素晴らしいです。すべて一生懸命さが伝わりました。技の精度が上がるといいです。どこの部分に打つのか。蹴り込むのかを意識出来るといいです。組手では、積極性を感じました。コンビネーションの流れも考えて出来るといいです。
関口 奨	9	9	9	8	6	10	○	保留	技の上手さや強さは素晴らしいです。雑さが目立つので丁寧に基本や移動を普段から稽古できるといいです。組手のセンスは抜群です。型に関しては、もう少し練習が必要です。細かいところが出来ていないので道場で再審査致します。
戸田 遼太	10	10	9	9	7	10	◎	紫帯合格	全体的によく出来ていました。組手に関しては問題なしです。型は、出来ていましたが細かいところまでの部分が雑でした。立ち方・体の向き・技の位置などそこまで気を付けらるとよい。
一般部									
木下 和哉	10	9	9	9	6	10	◎	保留	全体的に技の精度にキレ・スピードは問題ないです。足技のときに高さを求めすぎてすこし軸がくずれるので崩れない意識がほしい。型のミスがあり、型の見直し後に道場で再審査します。

※補強審査は、一般は黄帯以上から、幼・少年部は、オレンジ帯以上から審査結果に影響致します。
 ※6点以下は、一つでもあれば不合格もしくは、保留になります。